

関係者各位

令和4年2月2日

社会福祉法人白寿会

理事長 小出和可

新型コロナウイルス感染症の収束についてのご報告

令和4年1月25日、特別養護老人ホーム豊野みかんの里の職員1名より「濃厚接触者の判定を受けた」と報告があり（後日に当職員のPCR陽性判明）、当職員と接触の可能性がある利用者様と職員に同日中に迅速抗原検査を行いました。その結果利用者様1名が新型コロナウイルス(COVID-19)に感染していることが判明しました。

保健所の指示に従い対象利用者様・職員に翌1月26日にPCR検査を行いました。

1月28日に全員陰性の結果を得ました。その後も、濃厚接触者の待機期間に当たる7日間を経過し、利用者様・職員に新たな感染症状を認めず、所管保健所より2月2日以降は隔離対応などの特別な感染対応解除の指示をいただきました。

更なる感染拡大を招くことなく収束できましたことをご報告申し上げます。

今後も、全利用者様ならびに職員の健康状態に関する観察を継続し、所管保健所をはじめ関係機関と連携し、感染拡大防止に努めてまいります。

皆様方には多大なるご迷惑をお掛けしますことを心よりお詫び申し上げます。

【お問い合わせ先】 社会福祉法人白寿会 特別養護老人ホーム豊野みかんの里

統括施設長 伊藤有子 、 施設長 今田康彦

TEL : 059-236-5610